

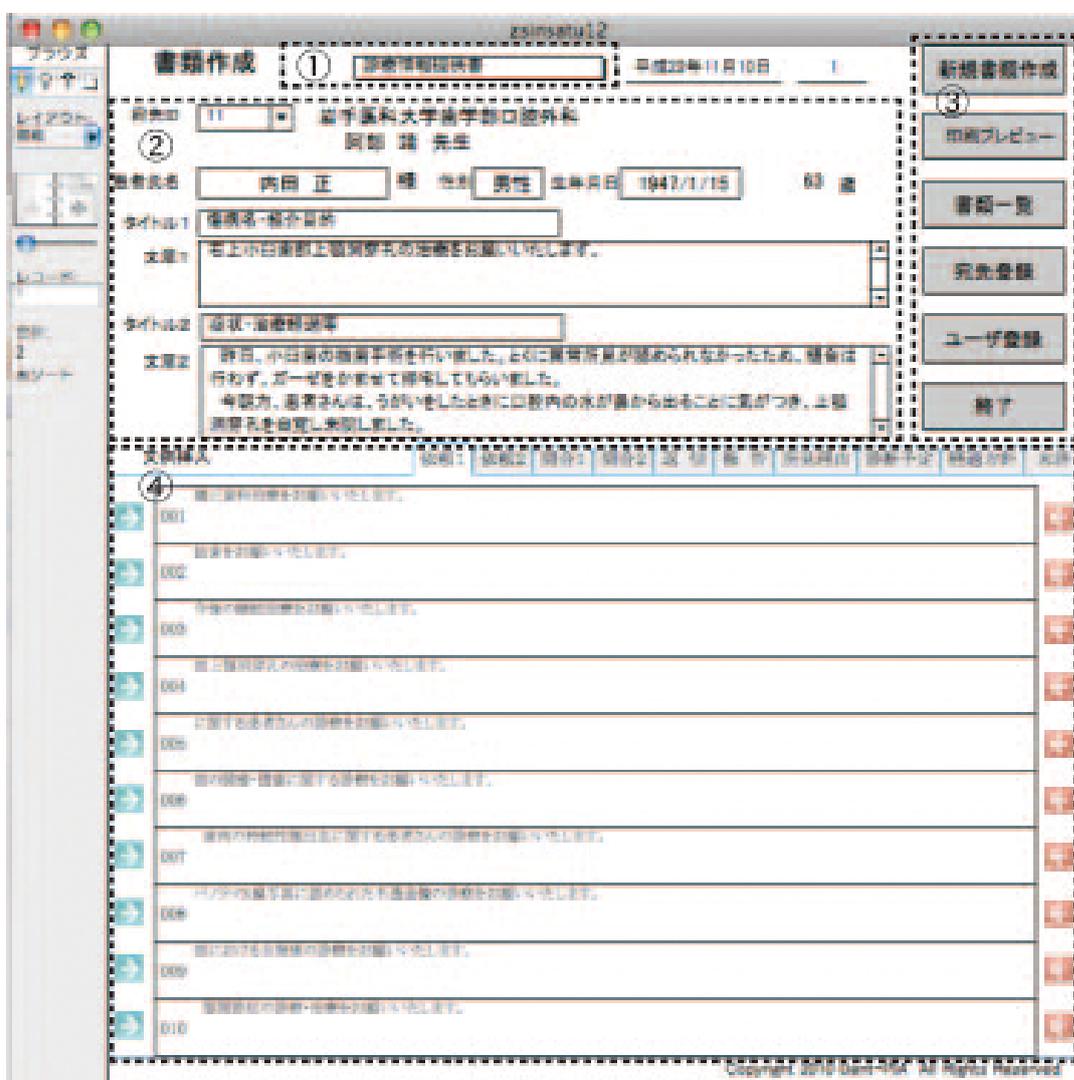
診療情報提供書・紹介状・返信書などの

書類作成テンプレート(ファイルメーカーPro)

1. 起動時スタート画面の構成

起動時のスタート画面は、(図1)の破線で囲まれた①～④のエリアから構成されている。

(図1) 起動時スタート画面



2. 四つの構成部分

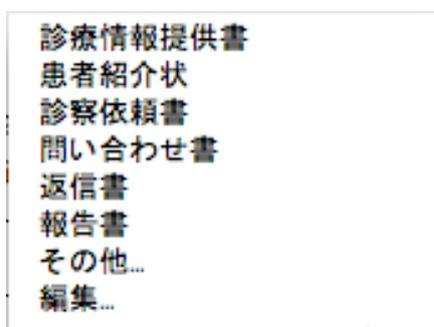
①書類の選択のエリア

枠内をクリックすることにより、下記書類の種類(図2)が表示される。これらのうち、いずれかを選択することにより、目的の書類形式を呼び出すことができる。

その他：これらとは別の表題書類を作成する場合に利用する。

編集：表示される書類の順序を変更する場合に利用する。作成する頻度が多い書類を最初の行に設置すると便利である。

(図2) 書類の選択

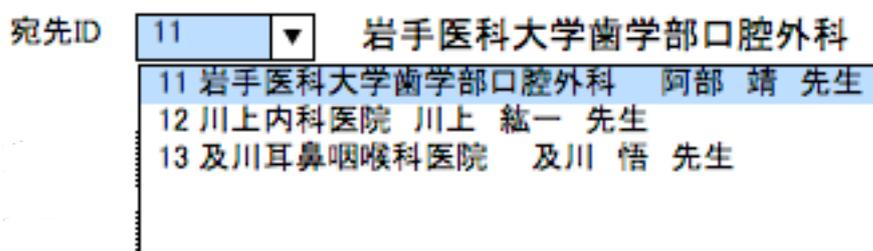


②書類情報入力エリア

ここは、書類の記載事項を入力する部分である。

宛先 ID は、枠右側矢印 (▼) をクリックすることにより、あらかじめ登録した宛先 (図3) を選択入力することができる。

(図3) 宛先 ID



患者の氏名、性別、生年月日は直接入力する。(図4) 年齢は、生年月日を入力することにより自動的に計算して表示される。

(図4) 患者の情報

患者氏名 様 性別 生年月日 63 歳

タイトル1と2は、書類の選択により、その書類に該当する表題が表示される。(図5) 入力した文字は、編集可能である。

文章1と2枠は、直接入力できるが、下の文例挿入から選択入力することができる。入力した文章は、編集可能である。(図5)

(図5)

タイトル1	問い合わせ内容
文章1	患者さんは、体調不良を訴えております。 診察をお願いいたします。
タイトル2	診断・治療予定
文章2	診断:右下大臼歯の歯槽膿漏症 患者さんは、上記病名にてその歯の通常抜歯を予定しております。 つきましては、貴診療科の治療予定を考慮して歯科治療を進めたいと考えております。

③ ボタンのエリア

この部分には、「新規書類作成」「印刷プレビュー」「書類一覧」「宛先登録」「ユーザー登録」「終了」ボタンが配置されている。

i) 新規書類作成

このボタンをクリックすると、未記入の新しい書類が表示される。(図6)
作成日と書類番号は、上部右側に表示される。

(図6) 新規書類画面

ブラウザ
zsinsatu12

書類作成 [] 平成22年12月03日 3

宛先ID []

新規書類作成

印刷プレビュー

書類一覧

宛先登録

ユーザー登録

終了

患者氏名 [] 様 性別 [] 生年月日 [] 2010 歳

タイトル1 []

文章1 []

タイトル2 []

文章2 []

文例挿入

依頼1 依頼2 問合1 問合2 返信 報告 所見理由 診断予定 経過方針 末語

001	矯正歯科治療をお願いいたします。
002	抜歯をお願いいたします。
003	今後の継続治療をお願いいたします。
004	部上顎洞穿孔の治療をお願いいたします。
005	に関する患者さんの診察をお願いいたします。
006	部の腫痛・潰瘍に関する診察をお願いいたします。
007	歯肉の持続性微出血に関する患者さんの診察をお願いいたします。
008	パノラマX線写真に認められた不透過像の診察をお願いいたします。
009	部における自発痛の診察をお願いいたします。
010	顎関節症の診察・治療をお願いいたします。

合計: 3
未ソート

Copyright 2010 Dent-PIA All Rights Reserved.

ii) 印刷プレビュー

このボタンをクリックすると、作成した書類の印刷プレビューを表示する。

(図7)

印刷実行ボタンをクリックすることにより、印刷が開始する。

戻るボタンは、書類修正のため書類作成画面に戻る場合に使用する。

(図7) 印刷プレビュー画面

zsinsatu12

印刷実行 戻る

診療情報提供書

平成22年11月10日

岩手医科大学歯学部口腔外科
阿部 靖 先生

020-0004
盛岡市山岸1-2-46
外川歯科医院
外川 正
電話 019-653-6480 FAX 019-653-6482
sotokawa@kind.ocn.ne.jp

患者
内田 正 様 昭和22年01月15日 生 63 歳

傷病名・紹介目的

右上小白歯部上顎洞穿孔の治療をお願いいたします。

症状・治療経過等

昨日、小白歯の抜歯手術を行いました。とくに異常所見が認められなかったため、縫合は行わず、ガーゼをかませて帰宅してもらいました。
今朝方、患者さんは、うがいをしたときに口腔内の水が鼻から出ることにつき、上顎洞穿孔を自覚し来院しました。

iii) 書類一覧

このボタンにより、これまで作成した書類のリストが表示される。(図8)
左の青色矢印をクリックすることにより、同行の書類を表示させることができる。表示した書類は、編集可能である。

(図8) 書類一覧



iv) 宛先登録

このボタンにより、登録済み最後尾の宛先が表示される。(図9)
左側のブックアイコンをクリックすることにより他の宛先を表示できる。
宛先名称の入力内容は、編集可能である。

新規宛先ボタン：新たな宛先を登録する場合に使用する。(図10)

宛先一覧ボタン：登録済み宛先リストが表示される。(図11)

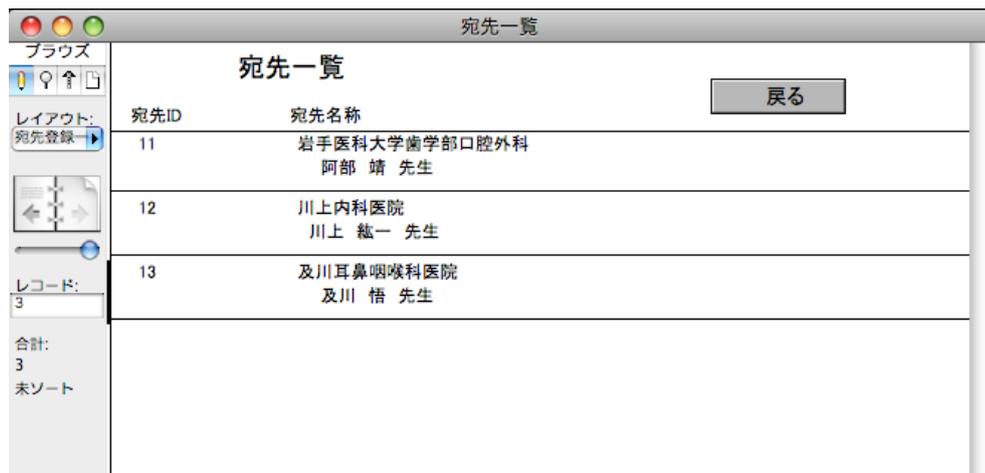
(図9) 宛先登録



(図 10) 新規宛先ボタンをクリックすると以下の画面が表示される。
コード番号は、自動的に振り付けられる。



(図 11) 宛先一覧ボタンをクリックすると以下の画面が表示される。
宛先名称の入力内容は、この画面上にて編集可能である。



v) ユーザー登録

ユーザー登録ボタンをクリックすることにより下記画面（図 12）が表示される。空欄にユーザー情報を登録する。

（図 12）ユーザー登録

The screenshot shows a web browser window with the title 'zsinsatu12'. The main content area is titled 'ユーザー登録' (User Registration). In the top right corner of the content area, there is a button labeled '戻る' (Back). The form contains the following fields:

- 医院名称 (Hospital Name):
- 院長名 (Director Name):
- 郵便番号 (Postal Code):
- 住所 (Address):
- 電話 (Phone):
- FAX:
- Email:

The browser's sidebar on the left includes a 'ブラウザ' (Browser) section with navigation icons, a 'レイアウト:' (Layout) section with a 'ユーザー登' (User Reg) button, and a 'レコード:' (Record) section with a '0' value. The status bar at the bottom shows '100' and 'ブラウザ'.

vi) 終了

クリックすることにより、プログラムが終了する。

④文例挿入のエリア

ここは、文章 1 と 2 に対してあらかじめ作成した文例を選択挿入する部分である。(図 13)

上部タブをクリックすることにより、挿入文例の種類を選択できる。

左右の青と赤の矢印は、クリックすることにより文章 1 と 2 の枠に同行の例文を挿入することができる。青の矢印は文章 1 枠に、赤の矢印は文章 2 枠に、対応している。

例文は、編集可能である。

(図 13) 文例挿入

文例挿入		依頼1	依頼2	問合1	問合2	返信	報告	所見理由	診断予定	経過方針	末語	
→	001	矯正歯科治療をお願いいたします。										←
→	002	抜歯をお願いいたします。										←
→	003	今後の継続治療をお願いいたします。										←
→	004	部上顎前穿孔の治療をお願いいたします。										←
→	005	に関する患者さんの診察をお願いいたします。										←
→	006	部の腫瘍・潰瘍に関する診察をお願いいたします。										←
→	007	歯肉の持続性微出血に関する患者さんの診察をお願いいたします。										←
→	008	パノラマX線写真に認められた不透過像の診察をお願いいたします。										←
→	009	部における自発痛の診察をお願いいたします。										←
→	010	顎関節症の診察・治療をお願いいたします。										←

3. その他

個々の書類は、プルダウンメニューのレコードから「レコードの削除」により削除することができる。

別ページへは、左側のブックアイコンをクリックして移動できる。

ファイルメーカープロの機能を利用して、さまざまなアレンジが可能である。例えば、プルダウンメニューの表示からレイアウトモードを選択して、タブに表示されている用語を変更することができる。